



えがお いっぱい



園長通信《2号》

平成30年6月19日
岡山市立庄内幼稚園

年少児も、入園して約2ヶ月が経ちました。次第に気の合う友達や先生に「一緒に遊ぼう」「〇〇ちゃんはどこ？」と声をかけて遊ぶ姿も多く見られ、園生活を楽しめるようになりました。また、2クラスから1つのクラスの大所帯になった年長児は、気の合う友達を誘って遊ぶ中で仲間意識も強くなってきているようです。さて、保護者のみなさんも、子ども達と同様に親同士の仲間づくり（親睦）は進んでいますか。親同士が親しく話ができる雰囲気は子ども達にとっていいことですね。園と保護者が共に“明るく笑顔いっぱいの幼稚園”をつくっていきましょう。

(教育目標)
笑顔いっぱいの幼稚園
○げんきな子ども
○やさしい子ども
○かんがえる子ども
○あいさつする子ども

親子で遊ぶ日 “笑顔いっぱい 楽しい一日でしたお”



お家の方と遊ぶ子ども達の笑い声や会話が、園内いっばいにひびき渡り、とても明るくにぎやかでした。土曜日ということでお父さんやご両親での参加も多く、わが子とのかかわりをしっかり楽しみながら遊んでくださっていました。製作遊びでは、「こうやるんじゃろ」「どうやって回すの?」「のり持って来た、こうやって付けるんだよ」作り方や遊び方を教えてもらったり一緒に考えたりしながら一生懸命作っている姿がたくさん見られました。『すごい、上手にできたなあ』『お父さんにも教えて』ほめ上手なお家の方の言葉に触発され、子ども達も意欲的に活動を楽しむことができていました。ふれあい遊びでは、落ちないようにギュッと抱きしめてもらい嬉しくて『もう一回やって!』とリクエストするわが子に『よし!』張り切っていたお家の方の姿が印象的でした。

子どもは本来、お家の方に見守られているという安心感や、愛されているという実感を基礎にして徐々に自分の世界を広げ、自分の力を発揮しながら自立した生活に向かうようになっていきます。その幼児期に大切な親子のふれあいの大切さやよさを理解していただけるように園ならではの親子活動や行事・参観日などを活用し工夫させていただいています。

きっと子ども達にとって、お家の方に抱いてもらったり甘えたりできた「大満足の日」になったことと思います。お忙しい中、ご参加いただき有難うございました。

～クリーン大作戦～ご協力ありがとうございます～

保護者皆様のご理解ご協力をいただき、今年度新たにPTA活動の一環として、6月より毎週水曜日「あるこうデー・徒歩通園日」の登降園時を活用して、地域の清掃活動「クリーン大作戦」に親子で取り組むことになりました。勿論、園児の安全を優先し無理のないように“できる人から、できる時間帯を選んで、地域のために少しでも役立つことを!”という気持ちで大切に活動を進めていきたいと考えています。

子ども達の様子やつぶやきから、親子で一緒に歩く園までのほほえましい光景が目につかんだり、親子の会話が聞こえてきたりします。



～教師の問いかけや友達との会話から～

「ぼくの家の周りにゴミがいっぱい落ちてた」
「6個も取ったよ・・・おれも10個取った」
「ジュースの缶も落ちてた」
「タバコもあった、ダメじゃなあ」
「ジュースの中身が入っている缶が落ちてた」
「ゴミを拾ってうれしかった」
「きれいになってスッキリした」

～お家の方からは～

「意外とゴミが多かったので、びっくりしました」
「タバコを見つけてくれて、拾うのは私（お母さん）がしました」
「一生懸命ゴミ拾いをしていたのでびっくりしました」
「大丈夫だね。燃えないゴミと燃えるゴミ、分かるよね!」
・・・ゴミの分別ができるのはお家でもお手伝いしてるからだよね。素晴らしい!・・・



まだ始めたばかりですが、少しお声を聞かせいただきました

☆なかなかゴミがありませんでした。「ゴミのないことはいいことだね」と話しましたが、少し残念そう・・・でも、“あるこうデー”の日は「もう疲れた」と歩くことが嫌になる日もありますが、ゴミ拾いに集中してあつという間に幼稚園につきました。

☆ゴミ拾いの目的を（子どもは）まだよく分かっていないと思いますが、「ゴミ落ちていないかな」と楽しみながらできました。いつも自転車なので気付かないのですが、歩くと思ったより落ちていて・・・一週間に一回でも自分たちの住んでいる地域がきれいになるなら、これからも続けていきたいらいいと思います。

☆いつも歩いていくのを嫌がるわが子も、出発してすぐにゴミを発見。「アッ、見つけた!!」今日は見つけて拾う楽しさの気持ちの方が強く、『きれいになっている?』ということはまだ分からないよう・・・ゴミのない町になるといいですね。

☆始まって間もないのですが、雨の中ゴミ拾いをした友達の話聞いて、「雨の中拾ってきた子がいてすごい」や、「この道は落ちとらんから次は違う道で行こう」などやる気満々。継続して頑張りたいです。

☆水曜日だけでなく、道にゴミが落ちているのを見つけて拾おうとするようになりました。年少児には、まだ“クリーン大作戦の意図”を理解するのは難しいようですが、親子で続けることで、自分のことだけではなく他者のことも考えるようになってもらえたらと思っています。

子ども達の意欲的な言動や頼もしい姿は、お家の方のサポートがあつてのことです。これからもよろしくお願ひいたします。(今回は、一部保護者の方にご意見を伺いました。ご協力有難うございました)